

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報			
・ウェブ等への体験談掲載への同意	☐ 氏名も掲載してよい ☐ 学部・学科まで掲載してよい ☒ 完全匿名での掲載を希望		

留学先情報			
・渡航型/オンライン型	☒ 渡航型 ☐ オンライン型		
・プログラムタイプ	☐ 授業履修型 ☒ 研究室配属型		
・国・地域名	イタリア		
・都市名	ジェノヴァ		
・留学先大学名	ジェノヴァ大学		
・留学期間	☐ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月～半年（1セメスター程度） ☒ 半年～1年（2セメスター程度）		
・プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	2024/9/25	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)
・留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	☐ 1年前期	☐ 修士1年前期	
	☐ 1年後期	☐ 修士1年後期	
	☐ 2年前期	☒ 修士2年前期	
	☐ 2年後期	☐ 修士2年後期	
	☐ 3年前期	☐ 博士以上	
	☐ 3年後期		
	☐ 4年前期		
	☐ 4年後期		
・上記協定校を志願した理由を教えてください。	ヨーロッパの国で数学を用いたAI関連の研究を盛んに行っている大学を探していたため		
・(研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	SIT指導教員の紹介		

留学中の学籍について	
・休学の有無	☒ 休学をした ☐ 休学しなかった
・休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

0からのスタートかつ日本での修論に引き継ぐ予定だったので、先行研究のしっかりとした理解と数学の前提知識（日本での専攻と少し違ったため）、さらに具体的な研究方針を立てるところまでを一旦の目標に上げていたが、それは達成できた。最初に議論していた研究内容が日本の専攻と大幅に違ったため途中での指針変更があったので、そこで大幅な遅れが発生した。そのため新しい部分にはあまり着手ができなかった。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。（たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。）

科目概要	単位数 (現地単位数)
科目名②	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名③	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名④	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑤	単位数 (現地単位数)
科目概要	
科目名⑥	単位数 (現地単位数)
科目概要	

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

自分は寮ではなく自分で家を探したので現地のイタリアの学生とルームシェアをしたのでその友達やその地元の友だちと毎週お酒を飲んだり誕生日パーティーをしていた。ルームメイトと旅行に行ったり、地元の家に招待してもらったりした。研究室はあまり研究室外での交流はなかったがドクターやポスドクが毎日フォッカチオを大量に買ってそれをランチでみんなで集まって食べたり、フットサルなどのイベントがたまにあったりした。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

自分の研究室は30～40人のドクターとポスドクが在籍しており、マスターはほとんど研究室には来ないような状況だった。なので当初の予想より研究のレベルが高く少し戸惑った。また、英語も喋れる人は研究室に多かったがほとんど非ネイティブなのであまりみんな英語で積極的に喋りかけては来ない感じでした。(フランスとイタリア人が多かったがその国の人と一緒に交流することが多かった)
研究の面では概ね当初の目標を達成できたし、レベルが高い環境だったのでいい意味でも少し大変な意味でも刺激は多かった。
言語面特に英語においては当初の予想よりも伸びなかった印象がある。前提として学校以外であまり英語を使う機会がないかつ仲良くなった友達もイタリア人が多かったので、新しい語彙や発音などは鍛えられなかったが英語で考えるという面では以前よりスムーズになったと思う。
イタリア語に関してはしっかりと学ぶ機会や時間がなかったが友達から日常生活の最低限の語彙やスラングを多く教えてもらって軽いやり取りであればできるようになった。
英語のレベルに関してはもう少し留学前に伸ばして置く必要があったなと思った、またイタリア人の英語特有のアクセントがあるので英語でやり取りするならイタリア人の英語に事前に慣れていると楽だと思った。イタリア語も文法や発音ルールなど基本的なものは日本で習ってから行くとより良かったと思う。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

芝浦とジャノヴァ大学間の長期留学生在自分が初めてだったためイタリアの教授もあまり手続きをわかっていなく、1,2週間平気でまたされるのですべてをできるだけ早めに進めていくことをおすすめする。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

大使館の予約は必要書類が揃っていても事前に渡航1ヶ月以上前にはしておくことをおすすめします。自分は大使館の予約が取れなく2週間後ろ倒しになりました。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

全てにおいて遅いので何事も日本の感覚より早く手続きを行うことをおすすめします

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

ルームシェア
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

イタリアに住んでいる日本の友だちに家さがしを手伝ってもらった。(あまり参考にならないと思います、寮があるので埋まる前に教授にキープしておいてもらうことを推奨します)
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？

空港からバス
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

バス10分と歩き5分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

基本的に白物家電はすべて備わっており、しっかりお湯もでた。キッチンとバスルーム、コモンルーム、納戸、個人の部屋3部屋があり相当広く床は大理石などのイタリアらしいアパートだった。住心地はとても良かった

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)		
往復航空券代(往復)	¥180,000	行:成田-アブダビ-ローマ, 復:ジェノヴァ-ローマ-アブダビ-成田(ともにエティハド)
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥90,000	学校指定
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥40,000	IELTS
計	¥310,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥75,000	wifi 光熱費、コミュニティ費込
食費/月	¥25,000	基本自炊で一日1食程度
その他/月	¥30,000	barや家でお酒を飲んだり、ビーチ行ったり
計	¥130,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥120,000	
計	¥120,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

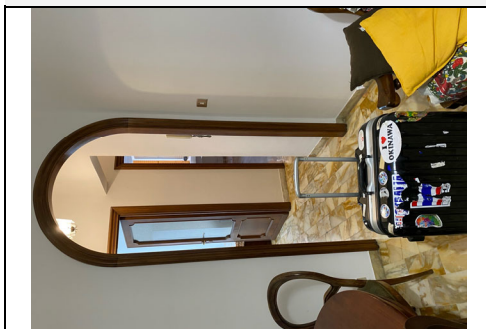
大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

メインキャンパス

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

シェアハウスのリビング

その他、任意の写真



説明文

ポツカ・ダッセと呼ばれるリゲリア州特有のビーチ

その他、任意の写真



説明文

central cityにある教会

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。